

2024年3月9日（土）

老球の細道780号

プロスポーツの意義

会津バスケットボール協会 室井 富仁

単調な毎日の中でも日中に見る NBA と B リーグのバスケットボール観戦と夜にウイスキーと共に観る映画、ドラマは至福のひと時である。その中でも特にバスケットボールの観戦は、生涯現役コーチを目指す私にとって、新しいプレイやスキル、そしてドリルを発見し、アイデアを産み出す絶好の機会である。

そもそもバスケットボールのプロチームの出現は、バスケットボール誕生の地となったマサチューセッツ州の各 YMCA で、バスケットが会員たちの体育、スポーツ活動の中では特別扱いされ、そのためフロアをバスケットが優先され、使用料も免除されたことがきっかけである。また多くの人たちがゲームを見に来ていたので、観覧席を無料開放していた。

あまりの人気の、他の体育、スポーツ活動に悪影響が出て来た。体育館をバスケットが独占し、他の種目の活動が制限されるようになった。そのためバスケットに対する批判が多く出て、YMCA では対処できなくなり、遂にバスケットボール活動を排除するようになった。

そこで「体育館使用禁止」を通告されたあるチームは、ゲームができそうな場所を探し使用料を払ってやり始めた。その使用料をどのように払うかが問題になったが、試合には観客が多数見に来たので観戦料金を徴収した。まず体育館使用料を払い、残額を選手に均等割りでキックバックした。有料、有給という意味で、1896年のこのゲームが「史上初のプロゲーム」となり、後の NBA とつながっていく。プロバスケットは YMCA 体育館を追い出された当時のバスケットマン達が「ゲームをやりたい、楽しみたい」という気持ちから生まれた窮余の策の結果だった（水谷豊著『バスケットボール物語』大修館書店より）。

バルセロナ五輪でプロ選手が完全にオープン化されてから、今やプロスポーツの全盛時代である。特に「見るスポーツ」はプロスポーツが大勢を占め、私たちの生活に根ざしている。その勝敗に一喜一憂し、お互いのコミュニケーションの手段としながら、憧れの選手、覇者のチームを応援しながら元気をもらって毎日を送っている。

プロスポーツとは端的に「スポーツをすることによって金を稼ぎ、それを生業とする」ことである。そのプロ選手、プロスポーツの果たしている役割は下記の通りである（内海和雄著『プロスポーツ論』創文企画より）

- ①高度な技術の開発と、それによる普及：B リーグにより日本代表のレベルアップ。
- ②経済効果、地域活性化：阪神優勝による経済効果。地場産業の活性化と雇用促進。
- ③知名度の上昇：フランチャイズ化した自治体の地域経済活性化や知名度アップ。
- ④道徳的効果：ヒーローは完璧な人間として期待される。大谷翔平しかり。夢と希望と感動を与え、彼らに励まされて人生をがんばる人たちが増える。
- ⑤地域住民の地域アイデンティティが高まり一体化：ファイヤーボンズによる郡山市。明日から B リーグの仕事が続く。試合観戦しながらプロスポーツの行く末を考えたい。